

年間授業計画

高等学校 令和6年度(3学年用) 教科

国語 科目 国語表現

教科：国語

科目：国語表現

単位数：4 単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：(花組：柚木) (宙組：塚原)

使用教科書：(大修館 国語表現、桐原書店 楽しく書ける作文・小論文)

教科 国語

)

の目標：国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当時数
			話	聞					
1 学 期	言葉と表記	<ul style="list-style-type: none"> 表記の決まりを意識し、正しく書く。 漢字や慣用表現を正しく使う。 	○	○	<p>【知識・技能】 ・言葉には、自己と他の者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している。【(1)ア】 ・自分の思いや考えを多様に表現するために必要な語句の量を増し、適切な言葉選いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。【(1)ウ】</p> <p>【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写した表現したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。【B(1)オ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10
	整った文を書く 相手に応じた言葉遣い	<ul style="list-style-type: none"> 係り受けについて理解する。 文末表現について理解する。 敬語について正しい理解をもち、その使い分けについて理解する。 話し言葉と書き言葉の違いや、その使い分けについて理解する。 	○	○	<p>【知識・技能】 ・書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりするについて理解している。【(1)イ】 ・自分の思いや考えを多様に表現するために、文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。【B(1)オ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・練習問題を解くことをとおして、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写した表現したりするための言葉と表記を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。【B(1)オ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・相手に応じた言葉を使い分けることについて、積極的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10
	文のつなぎ方 実践トレーニング	<ul style="list-style-type: none"> 接続表現の種類と働きを理解する。 文脈による文のつながりを理解する。 言葉と表記、係り受け、文末表現の統一、接続表現の使い方などを意識し、より適切な表現になるように吟味する。 原稿用紙の使い方を理解する。 	○	○	<p>【知識・技能】 ・自分の思いや考えを多様に表現するためには、接続表現の種類や働きを知り、文脈の中で適切に用いている。【(1)ウ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・接続表現の使い方を吟味し、文章全体を整えている。【B(1)カ】</p> <p>【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手に対する自分の思いや考えが効果的に伝わるように接続表現の使い方を吟味し、文章全体を整えている。【B(1)カ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・接続表現(イイ)を解くことをとおして、文と文のつなぎ方に着目した学習に対して積極的に取り組もうとしている。</p> <p>【知識・技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。【(1)イ】 ・自分の思いや考えを多様に表現するためには、必要な語句の量を増し、話や文書の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。【(1)ウ】 ・(思考・判断・表現) ・読み手に対する自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなど吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文書の特長と課題とを捉えたりしている。【B(1)カ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・単元1のまとめとしての設問に積極的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	32
	小論文とは何か	<ul style="list-style-type: none"> 小論文の基本的な書き方を理解する。 意見を筋道を立てて書く。 原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。 	○	○	<p>【知識・技能】 ・小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。【(1)エ】 ・(思考・判断・表現)</p> <p>【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の同意を得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。【B(1)イ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	16
	論文を書くために	<ul style="list-style-type: none"> 論文執筆の進め方とそのポイントを理解する。 引用の方法、参考文献や注の示し方を理解する。 	○	○	<p>【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。【(1)ア】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したり、引用の方法や参考文献の示し方や注の付け方などに留意するなど、表現のしかたを工夫している。【B(1)オ】 ・(主体的に)学習に取り組む態度】 ・論文を書くことや、論文を書くときの留意点に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	16
			○	○	<p>【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、志望先と自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。【B(1)ア】 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報などをもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫して</p>				

2 学 期	志望理由を書こう 自己推薦書や学修計画書を書く 面接にチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・志望先についての情報を適切な方法で集める。 ・調べたこと、やりたいこと、自己PRの三つを結びつけて、説得力のある志望理由を書く。 ・志望先に提出する書類に求められていることを適切に理解する。 ・具体的で要素の関連性を重視した書類を書く。 ・適切な言葉遣いで書類を書く。 ・適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをする。 ・質問に対して、具体的で説得力のある答案で答える。 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を調べて集め、説得力のある志望理由を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。〔(1)イ〕 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。〔B(1)ア〕 ・「書くこと」において、自分の思いや考えについて、文章の種類を選んで書いている。〔B(2)ア〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書を書くときの留意点や、より説得力のある書類を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解して使っている。〔(1)イ〕 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。〔A(1)エ〕 ・「話すこと・聞くこと」において、面接の場で自分のことを伝えたり、それらを開いて批評したりしている。〔A(2)ア〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接の留意点や面接での言葉遣いについて興味をもち、意欲的に自己評価や相互評価まで取り組もうとしている。 			
			○ ○ ○	○ ○ ○	16	